



声援を受け健脚を競う

—第16回町民駅伝大会—

16回目を迎え、町民にすっかり定着した駅伝大会が、「体育の日」の10月10日、鷹巣陸上競技場を発着点にして行われましたが、各選手は絶好の駅伝日和に、沿道の声援を受けながら熱のこもったレースを展開しました。(写真は、青年の部のスタート……関連記事7面に)

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

9月30日現在	(前月比)
総人口 25,543人	(増減なし)
男 12,500人	(4人減)
女 13,043人	(4人増)
世帯数 7,125世帯	(2世帯増)

南鷹巣団地の

建て替え工事終わる

入居は12月上旬の予定

南鷹巣団地の再開発と住宅需要に対処するため、去る四十六年度から十力年計画で進めていた町営住宅建て替え事業は、今年度分の簡易耐火二階建十六戸、老人向け木造平家建八戸、合計二十四戸の工事も順調に進み、十二月上旬には入居できる見込みです。



木造平家建住宅

南鷹巣団地の町営住宅建て替え事業は、昭和二十五年から建設を始めた町営住宅が老朽化したことに加え、狭いこと、それに団地全体が雑然としていること、などから南鷹巣団地全体の再開発と、住宅需要に対応するため、四十六年度から十力年計画でスタートしていたものです。

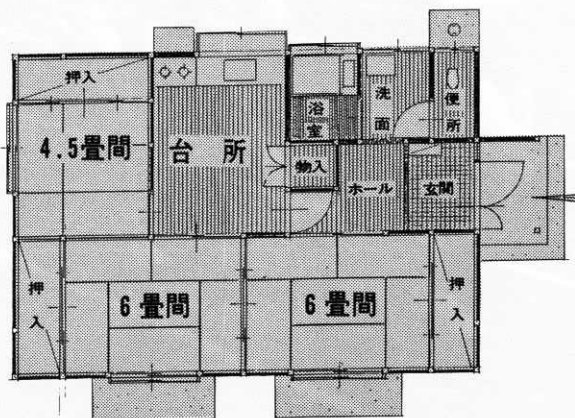
住宅建て替えのため四十六年度から解体した住宅は木造百十戸、簡易耐火平家建六十六戸、合計百七十七戸。建設した住宅は四十九年度の三十六戸を最高に簡易耐火二階建二百十戸、木造八戸、合計二百十八戸を建設しており、解体した跡地に差し引き四十一戸多く建設したことになります。

これで、町営住宅は南鷹巣団地の二百十八戸を最高に、高野尻団地五十五戸、胡桃館(新田中)団地三十二戸、合計三百五戸となりました。

ところで、今年度建設の老人向け木造住宅の面積は六十三・四六平方(十九・二坪)で、六畳が二室、四畳半一室、九・九四平方の台所、それに洗面所、風呂場、便所、物入れなどからなっています。

また、簡易耐火二階建住宅は六十四・九八平方(十九・六坪)。一階が六畳の居室に九・五八平方の台所、洗面所、風呂場、便所。二階が六畳一室と四畳半二室となっており、各室とも押入れがついておりです。

工事費は、簡易耐火二階建十六戸分の主体工事費は七千九百九十七万五千円、電気設備工事六百二



木造住宅平面図

町長 日誌

10月1日～10月15日

- 1日 町議会各常任委員会
- 3日 町議会本会議(最終日)
- 4日 郡町村会総会
- 6日 ヒューマンクラブ十周年記念式典祝賀会||秋田市スポーツ振興審議会||秋田市
- 7日 産業祭役員会
- 8日 坊沢財産区会議
- 9日 副知事冷害状況視察
- 10日 町内道路視察
- 12日 鷹巣陸上競技場竣工式
- 14日 寺田服装専門学校創立三十周年記念式典
- 14日 町内工事現場視察

議会 日誌

10月1日～10月15日

- 2日 教育民生常任委員会
- 3日 町議会本会議(最終日)
- 5日 建設水道常任委員会行政視察
- 7日 産業祭役員会
- 10日 鷹巣陸上競技場竣工式
- 14日 住居表示特別委員会

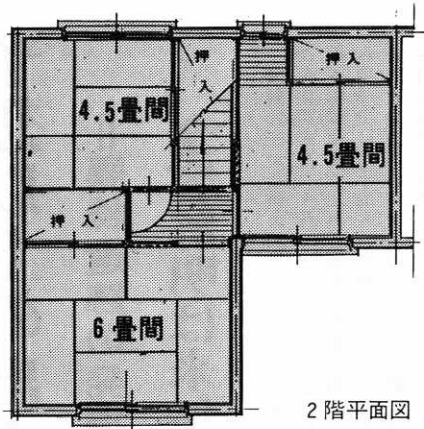
福祉手当は:

十一月六日

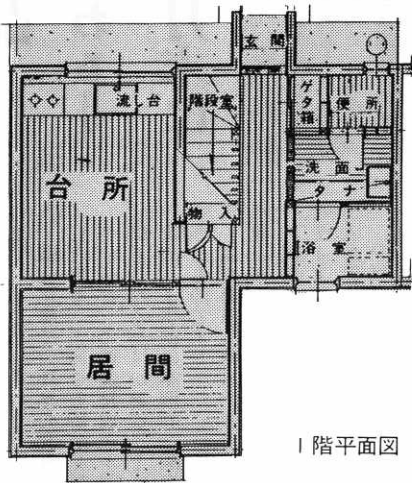
老齢福祉年金は:

十一月十一日

支給日をお忘れなく!!



2階平面図



1階平面図

十万円、衛生設備工事二百七十万九千円、合計八千八百八十八万四千円で、一戸当りの建設費は五百五十五万五千円。木造住宅八戸分の主体工事費三千八百九十八万円、電気設備工事二百四十万円、衛生設備工事百四十万円、合計四千二百五十二万円で、一戸当りの建設費は五百三十一万五千円となっています。

その他付帯工事費として、物置二十四戸分三百六十万円、舗装工事六百五十万円、側溝工事六百万円、盛土工事百万円、合計一千七百一十万円となっており、総事業費は一億四千八百五十万四千円でした。

なお、住宅入居希望者に対する「募集要項」は、十一月十五日付け広報に掲載しますが、くわしく知りたい方は役場建設課計画係(電話二一―一―一番)におたずねください。



簡易耐火構造2階建住宅

中小企業のみなさんへ

充実した

中小企業倒産防止共済制度

貸付金の限度額が引き上げられるなど、中小企業倒産防止共済制度の内容が、この六月から一層充実されました。

中小企業のみなさんがこの制度に加入しますと、取引先が倒産して売掛金などの回収ができなくなった場合、共済金の貸付けを受けることができるものです。

主な改善点は、次の通りです。

①貸付限度額 千二百万円から二千百万円に引き上げられました。

②掛金月額 従来は五千円、一万円、一万五千円、二万円の四コースでしたが、新たに二万五千円、三万円、三万五千円、四万円、四万五千円、五万円の六コースを加え、計十コースになりました。

③積立期間 最短期間が五年(六十カ月)から三年半(四十二カ月)に短縮されました。

④掛金の必要経費または損金算入額 年間の最高額は二十四万円から六十万円に引き上げられました。

⑤完済手当金 将来、共済制度

の収支に余裕財源が生じた場合は、共済金の金額を返済した者に対し「完済手当金」が支給されることになりました。

なお、加入条件など、この制度のあらましは次のとおりです。

▽共済契約の内容 取引先企業が倒産した場合、積み立て額の十倍の範囲内で、被害額相当の共済金が無担保、無保証人、無利子で借りられます。ただし、共済金の十分の一に相当する額の掛金は削減されます。たとえば九百万円借りた場合、十分の一の九十万円が掛金の積立金から差し引かれます。

▽加入者の資格 一年以上事業を行っている中小企業の方。

▽掛金 十コースの掛金月額のうち一つを選んで、毎月積み立てます。掛金総額二百十万円が限度です。

▽毎月の掛金は、損金または必要経費扱いとすることができます。

くわしく知りたい方は、鷹巣町商工会(電話二一―一八五〇)にお問い合わせください。

予想以上の出土品

『藤株遺跡の発掘終わる』

全容解明は来年三月末に

県教育庁が今年の四月二十五日から進めていた「藤株遺跡」の発掘調査が、十月八日に終了しましたが、出土品の中には土偶や副葬品をはじめ、数々の貴重な遺跡が発掘されたことから、教育庁では出土品を持ち帰って分析、来年三月末までに報告書をまとめることになっていますが、縄文時代の生活様式が解明されるものど期待されています。

藤株遺跡は、藤株部落の東側、小摩当部落入口付近一帯で、昭和四年東北大学喜田真吉博士(故人)が初めて発掘調査を試み、その時は敷石のある縄文時代後期から同晩期にかけての住居跡や土器石器



藤株遺跡発掘調査

遮光器土偶などが発見され考古学上大きな手がかりとなっていました。

県文化課で、昨年の九月に調査した際も、土器や石器が発見されているが、この遺跡周辺が国道一〇五号バイパスが通ることになるため、工事前に本格的な調査を行ったものです。

調査面積は約八千平方メートル、調査費は四千万円で、県教育庁文化課の高橋忠彦主事と富樫泰時主事をチーフに、連日三十五人から四十人が発掘にあたってきました。

発掘は順調に進み、作業当初から石斧など多く出土し、七月下旬には土こう墓の中から縄文晩期のものと推測される人骨(女性)が原形に近いままで発見されました。また、出土品は五十、四方の「だし」で四百箱ほどにのぼっており、朱塗りの土器、岩版、それに土偶をはじめとする副葬品(原形は約百点、土拵墓は八十点もみつかっており、当時の生活様式を知ろうと貴重な資料といわれています。

なお、出土品は秋田市に運んで仕分け分類しながら全容を解明、来年三月末までに調査報告書が作成される予定になっております。

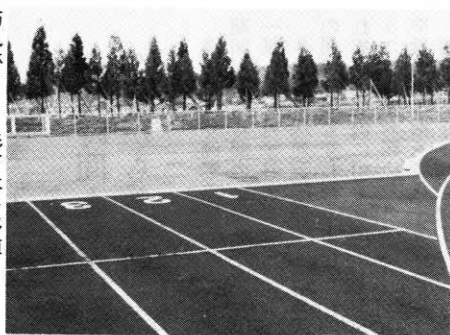
県民手帳が入荷

昭和五十六年用秋田県民手帳が入荷しましたので、予約をした方は役場企画係で、代金二百九十円と引き替えにお受けとりください。

郷土史年表

西暦	年号	事項
一八二四	文政七	○成田秋齊(庫之助)親郷肝煎役見習仰せつけられる。
一八二五	文政八	○太田新田村郷蔵梁間二間半、桁間三間半一棟新造す。
一八二六	文政九	○十月十二日、稲荷社社殿再建す。(栄)
一八二七	文政一〇	○小林一茶死ぬ。六十五歳
		○七月二十四日夜、洪水で樋橋残らず落ちる。(栄)
		○八月十七日、大沢村七兵衛が火元で十戸焼失する。(栄)
一八二九	文政一二	○江戸大火、死者千九百余人
		○佐藤信淵が農政本論を著わす。
一八三〇	天保一	○小山縫之丞、亡母のため村人(三日田重右衛門、河田屋与惣右衛門、三日田兵惣衛門)と謀って墓を再建して長くその霊を祀る。(鷹巣)
		○太田新田村、郷高百七十八石四斗八升一合、戸数六十一戸(栄)
		○十一月二十五日夜九ツ時、太田新田村、太郎兵衛が火元で、四戸焼失(栄)
		○糠沢、七之丞が火元で、二十九軒焼失す。(綴子)
		○六月、大洪水、田畑が土砂で埋まる。(栄)
		○屋形様御渡野、八月二日、鷹巣村より大館へ通行するとき、八十歳以上の老人は道端に出迎える。五日、綴子に止宿す。(綴子)
一八三二	天保三	○坊沢本村戸数二百九十二戸(坊沢)
		○天徳寺義産大和尚様、小淵村耕田寺に撰戒執行、それより玉林寺へ通行、そのとき小森村森昌寺にて一夜、鷹巣村、三日田重右衛門室にて一夜、八月十三日綴子村にて御昼休みされる。

防風林として杉百本を移植



テニスコート四面も完成



第二種公認鷹巣陸上競技場の竣工式典は、十月十日午後二時から鷹巣公民館に県および鷹巣阿仁広

域圏、それに体協関係者などおよそ二百五十人が出席して県内初の全天候型陸上競技場の完成を祝い



陸上競技場の完成を喜び合う

—運動公園として着々整備—

ました。同陸上競技場は、鷹巣中学校グラウンドに隣接する土地一万七千八百三十五平方メートルを買収、同グラウンドを拡幅する形で造成、総面積は四万一千五百平方メートル。トラックは一週四百メートルの全天候型、フィールドでは各種フィールド競技ができる施設が設けられているほか、サッカー、ラグビーの試合もできる広さをもっています。

付帯施設は、本部室、器具庫、更衣室、便所を備えた管理棟、五百人収容の観覧席、駐車場二カ所、公衆便所二カ所、一周六百メートルのジョギングコース、集熱パネルを設けたシャワー室、それに四面のテニスコートが設けられています。

また、防風林として南西側に樹高五メートルから六メートルの十五年生の杉百本を植え、陸上競技場の美観を高めるなど、運動公園としても着々整備が進んでいます。

総事業費四億一千二百二十万円を投入して完成した陸上競技場は、五月二十五日に「第二種陸上競技場」として公認され、以後は、全県高校総体陸上、全県中学校、県北高校、郡市中学校など数々の大きな大会が開催されています。

祝賀会で出川町長は、「陸上競技場が多く関係者の協力を得て完成をみたが、この施設が地域住民の体力づくりと記録向上に寄与できるよう、これからは運用の面で考慮していきたい」と述べました。このあと来賓多数から祝辞が述べられ、陸上競技場の完成を祝い合いました。

おしらせ



小学校就学者健康診断のお知らせ

就学時の健康診断は、就学予定者に対しあらかじめ健康診断を行い、就学予定者の心身状況を把握して、保健上適正な就学を期するために行われるものです。受付時間は次のとおりです。

就学予定者は、時間に遅れないようそれぞれの検査場においでください。

- 5日 鷹巣小学校・午後零時三十分から
- 6日 南小学校・午後零時十分
- 18日 竜森小学校・午後一時
- 20日 中央小学校・午後一時
- 25日 綴子小学校・午後一時十分
- 26日 東小学校・午後一時

無料法律相談会

大館調停協会では、十一月七日午前十時から午後三時まで大館商工会議所(大館市御成町)におい

自衛隊員募集

「無料法律相談会」を開きます。相談の内容は、金銭貸借、土地建物、交通事故、離婚、相続、その他法律上の諸問題など。気軽に相談ください。

自衛隊では、五十五年度第三次二等陸士、海士および空士の隊員募集を行っています。日曜、祝日を除く毎日試験を行っています。

受験ご希望の方は、役場戸籍係または自衛隊秋田地方連絡部大館出張所(電話 大館四二一三九八)にお問い合わせください。

危険物取扱者試験

事前講習会

昭和五十五年度第二回危険物取扱者講習会が、十一月二十日、二十一日の二日間、大館市上川沿公民館で開催されます。

受講ご希望の方は、十一月一日から十日まで、秋田市山王四丁目一番一号 秋田県民生部消防防災課に申し込みください。

消防本部予防係へおたずねください。

新町内協力委員紹介

▽鷹巣地区
新旭町 菊池 政雄

お知らせ
お知らせ

執務時間を変更 今日から冬時間

役場では、例年実施している冬期間の執務時間の短縮を、十一月一日から二月末日まで行います。また、公民館、図書館、体育館の利用時間も変わりますので、それぞれ時間内に用事を済ませるようご協力をお願いします。

▽役場 午前八時三十分から午後四時三十分まで。
ただし、土曜日は午後零時三十分まで。

▽公民館 午前八時三十分から午後九時まで。

ただし、日曜、祝祭日は午前八時三十分から午後四時三十分

まで。
▽図書館 午前九時から午後六時まで。
ただし、日曜日は午前九時から午後四時三十分まで。

▽体育館 午前九時から午後九時まで。
ただし、日曜、祝祭日は午前九時から午後四時三十分まで。

※体育館の実施期間は、十一月一日から五十六年三月末日まで。

サイレン合図に 8日に防災訓練

町の防災訓練が十一月八日午前十時から正午まで行われます。訓練中は、サイレンを吹鳴し、消防車、救急車が出動しますので

火災や事故と間違わないようご注意ください。
なお、米代町、広小路、旭町では消火訓練を実施しますのでご協力ください。

56年年賀ハガキ 11月5日ごろ発売

郵便局では、五十六年のお年玉つき年賀ハガキを十一月五日ごろから発売します。

発売枚数は昨年より若干多いですが、売り切れぬうちにお早目にお買い求めください。

年賀ハガキは鷹巣・七日市・坊沢・綴子・七座の各郵便局と南鷹巣、太田、沢口、竜森の各簡易局のほか、町内の各切手類売りさばき所でも発売します。

老齢福祉年金証書等の 交付のお知らせ

昭和55年度の定時届とともに県へ提出していた老齢福祉年金・障害福祉年金証書を次のとおり交付しますので、本人または家族の方が受領においでください。

交付月日	交付時間	交付場所	交付対象地区
11月11日 (火)	9.30~12.00	坊沢公民館	坊沢、七座地区
11月12日 (水)	9.00~15.30	鷹巣公民館	鷹巣地区及び田中新田中、掛泥、高野尻、南鷹巣、川口、小ヶ田、舟場、湯車、堂ヶ岱、高森岱、高村岱、緑ヶ丘
11月13日 (木)	8.30~11.30	集落基幹センター	七日市地区
	13.00~15.00	神宮公民館	沢口地区(小摩当含む)
11月14日 (金)	8.30~11.30	綴子児童館	綴子地区
	13.00~15.00	栄農協	栄地区
11月17~18日	9.00~15.00	役場年金係	上記の会場で受領できない方

- ▷持参するもの
 - ①印鑑(証書に登録しているもの)
 - ②証書保管証(交付された方のみ)
- ▷その他
 - ①もし証書受領前に死亡している場合は、交付前でも家族の方が年金係にお届けください。
 - ②住所を変更したり、印鑑を変更する方は、当日その旨をお知らせください。



あなたです!

秋の

火事を出すのも ふせぐのも 火災予防運動

期間・11月2日~11月8日

火事と救急は119番

第16回町民駅伝大会

綴子(青年)東北電工(職場)

連勝記録を延ばす



青年の部優勝 綴子A



職場の部優勝 東北電工



壮年の部優勝 綴子



壮年職場の部優勝 日通

第十六回町民駅伝大会は「体育の日」の十月十日、鷹巣陸上競技場の竣工記念をかね、同陸上競技場を発着点として、四部門に健脚を競いあいました。

この日は、くもり空ながら無風状態で絶好の駅伝日和となり、午前十時の職場の部をトップに次々とスタートが行われました。コースは、職場、壮年地区対抗、壮年職場が陸上競技場を回るコース、青年が坊沢、小ヶ田、小森、摩当を回るコースに、各選手は、沿道の声援に応え、熱のこもった結果は、青年が九区のうち六区

間で区間ラップを取った綴子Aが圧倒的な強さを発揮して九連勝したのを始め、職場の部では東北電工がトップから抜けだし、六区のうち五区間で区間ラップを奪う力走で六年連続七度目、壮年は、三年連続優勝の沢口を三十一秒差で破った綴子が、初種目の壮年職場の部では日通がそれぞれ優勝しました。

- 各部門の成績は次のとおりです。
〔青年の部〕九区間二十九・九*
①綴子A 1時間34分6秒(高橋喜久雄、堀内正弘、小笠原智、村上幸儀、浪岡正幸、高橋富美雄、籾内春光、畠山博光、小松政博)
②沢口 1時間37分19秒
③坊沢 1時間39分25秒
④栄
⑤綴子B
⑥七日市
⑦七座
⑧鷹巣
▽オープン 鷹巣中学校 1時間33分45秒

- 〔職場の部〕六区間十七・四*
①東北電工 56分52秒(児玉優石川裕悦 工藤信之 山本登長崎透道 武藤重嘉)
②技能

- 組合A 59分17秒
③鷹巣病院 1時間1分3秒
④技能組合B
⑤綴子農協
⑥技能測量
⑦役場
⑧東北電工B
〔壮年の部〕六区間九*
①綴子 28分10秒(出川吉弘 浅村武男 佐藤国雄 大川孝造 斎藤和治 鈴木一弘)
②沢口 A 28分41秒
③坊沢 A 29分52秒
④七座
⑤鷹巣A
⑥七日市
⑦沢口C
⑧綴子B
⑨沢口B
⑩坊沢B
〔壮年職場の部〕六区間九*
①日通 30分52秒(高橋行男 小塚洋二 藤島輝行 津谷徳三郎 藤原哲雄 高橋春雄)
②東北電工 36分51秒

親子バレーボール大会

第二回町民親子バレーボール大会は、十月十日午前十時から鷹巣中学校体育館に十三チームが参加して行われました。

チーム編成は、親子(両親と子ども)三名の二家族六名の編成で、一部は、バレーボール選手としての経験者混入チーム、二部が未経験者チームと、二部門で行われました。

一部には三チームが出場してリーグ戦、二部には十チームが出場して、予選リーグのあと上位八チームで決勝トーナメントを行いました。一部では藤島、成田親子チーム、二部では佐藤、柴田親子チームがそれぞれ優勝しました。成績は次のとおりでした。



親子バレーボール大会

- ▽一部優勝 藤島重太郎、成田真人親子(綴子下町)
▽二部優勝 佐藤嘉雄、柴田実親子(舟場)
②成田久雄、津谷広道親子(緑ヶ丘)
③籾内富雄、籾内忠美親子(今泉)
畠山鉄雄
加藤徳夫親子(藤株)

栄地区で駅伝大会

第一回栄地区駅伝大会は、「文化の日」の十一月三日午前十時、栄農協前スタートで行われます。区間は十区間十五・八*で、栄地区内の各部落を回るコース。チーム編成は小学生、中学生、高校生が各一名、青年三名、三十代三名、四十代一名で、出場七チームは町長杯をめざして健脚を競います。

地域づくり 自分を高めよう

綴子地区連合青年会



綴子地区には、上町・下町・糠沢・大堤・掛泥・田中・向黒沢・田子ヶ沢・小田にそれぞれ単位青年会があって、登録会員は合計約百三十名いる。

九月六日午後七時から、田中会館においての一泊研修会には、三十名が参加し、「結婚披露宴の会費制のあり方」「単位青年会の体質とその改善」について話し合った。

目的意識がとぼしい

単位青年会の現状については、「よい」ということがさっぱり出てこない。昔は良かったようだが、

大切なのはリーダーの熱意と迫力

こうした問題について、つぎのような経験話も出された。

東京で四年間働いて帰ってきて自分の方がよそ者になってしまっていることに気がついた。同じような境遇の人が何人もいるので、仲間づくりの必要を感じ、一軒一軒青年のいる家を訪ね、会合に参加するよう、約束の判こまでつけて貰って歩いた。そして、毎月の会合と事業を持つことにした。

今年同じように見える行事でもそのやり方は去年と今年ではちがうし、それを工夫するところが大切である。同じことの繰り返しの中に内容の深まりを感じる。

人に引っぱられるのでなく、人を引っぱってゆくという迫力が大切で、それがあれば仲間は必ずついてくる。

今では、みんな時間どおりよく参加し、楽しい雰囲気であると、

仲間づくり、地域づくりは自分を高めることになる

改善点について、いろいろなことが出された。目的意識については、仲間づくり、地域づくりがねらいで、住みよい地域をつくるための奉仕活動が大切にされるべきではない。その実践によって自分自身も高まってゆく。レク中心の青年会は長続きしない。クリンアップ作戦など、地域のためにやらなければいけないことがいっぱいある。

会長には年功序列でなく、熱意のある迫力のある人がほしい。(若い人がなれば先輩がこなくなるのではないか、という心配も出された。)

終って懇親会に移り、翌朝は「結婚の合理化」の映画を見て、午前十時半に散会した。

部落誌



こもり森

役場から約五軒、国道一〇五号線は、小森部落入口から右に折れて広いバイパスとなる。小森は現在、百二世帯が奥の方へ並んでいる。

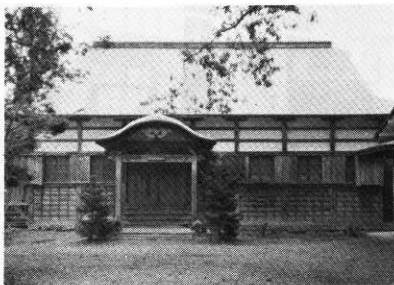
十月十三日、部落自治会長小林藤吉郎さん宅を訪ねた。前会長神成吉郎さんも来てくれて昔からの言い伝えなど語ってくれた。

小高い丘に清水の湧き出るこの地には古くから人が住み大集落をなしていた。六郡々邑記(一七三〇)には六十六軒とあり小森川上流の村々の親郷となっていた。すぐ南側にある石倉山(現在スキー場)からは昔、金と銅を堀り、その跡は今も残っている。閉山の時に鉱道を埋めムラサキ桑を植えたと伝えられているが、それがたの辺から見当らないとのことである。

森昌寺はもと、石倉山の麓にあったが三百年前の大火で焼け、現在地に移転した。この火事で古い記録は焼け詳かでないが、佐竹公が秋田へ国替えになった時、浅利の残党がこの地

にたてこもり一揆を起したことが、七日市の「長岐家文書」に書かれてあるという。

小猿部川と小森川を水源とするこの水田は明治初期にすでに八十haあったが、その後は殆んど増えていない。一時養鶏の盛んな時代があったが、今は縮少して養豚に切りかえている。広大な面積の部落有林の収益金は自治会の運営を助けている。若者たちはチームワークがよく「小森稲作研究会」は朝野球ですばらしい成績をあげている。外に出て、村はずれまで車を走らせ、引き返して八幡神社の階段を登って見る。夕やみ迫る境内に樹齢四百年の榎の大樹が立っており、直径二米以上の切り株がいくつもあった。この神社で祭典には神官が五人も連れて式を挙げられるとのことである。(公民館長 長崎 久)



森昌寺

みんなの広場



ひめむかしよもぎ

北米原産の帰化植物。休耕用には群生している。道ばたにも普通。

(理科センター・阿部達雄先生)

啄木のふるさとを

たずねて

材木町 成田照子(52)



「駅前婦人学級生」は、公民館のご協力をいた

だき毎年一回楽しい旅行をしています。

今年長崎佐太吉先生を講師にお迎えして、九月二十八日岩手県

岩手山の雄姿を眺めながら洪民へ。



わたしのおかあさん

わたしのおかあさんは、たかのす中学校につとめています。うちにかえるとき夕食のしたく、せんたく、妹やわたしのあすの用意と、とてもいそがしそうですが、いつもわすれないでおやつをタッパーに入れておいてくれる、やさしくてはたらきものおかあさんです。妹とけんかをしたり、テレビを見てやくそくの勉強をやらなくて

広報のしおり

太陽暦

十一月九日は

告知の日です。現在この日を記念した特別の行事は行いませんが、明

にみゆ 泣けとごとくに」の歌碑の前で記念写真をバチリ。

肺結核におかされ、熱に苦しみ衰えた体にむち打って作った詩の数々、中でも「いきすれば胸の中にて鳴る音あり、こがしよりも淋しきその音」。妻節子の苦難の生活の詩等よみ進むうちに胸をつまらせ目頭をおさえている学級生もありました。

啄木の一生は余りにも短かい一生であったが、残された詩の数々は末永く世に伝えられていくことでしょう。啄木を一人の青年としてみたときに、家庭環境に人間形而上障害と思われる、いくつかの問題があったのではなかったか? と思いつつ、「洪民」を後にしました。

いと、おかあさんは「だめだなあ」という顔でギューとにらみまです。でもわたしは、おかあさんが大すきです。



綴子小学校 2年 熊谷 以都子

治五年のこの日(つまり大陰暦上の月)わずかに二十四日後の「十二月三日をもってそれまでの大陰暦を廃し、新たな太陽暦の明治六年一月一日とする」と布告したわけですから、社会的混乱はたいへんなものであったろうと想像されます。年末の諸支払いなどについて

では特別なおふれも出たようですが、農業関係は全部陰暦を使っているの、慣れるまではその「換算」に悩んだことと思われれます。明治初期の大英断のおかげで今日の社会秩序が保たれていることを思うと、十一月九日は非常に意義ある日といわねばなりません。

たかのす文芸

＝ 詩 ＝

寒かった夏

竜森小六年 相馬 誠

今年の夏は

つめたいものはあまり食べなかった

天気予報もあまりあたらなかった

三十度をこした日も、二、三回しかなかった

春から急に秋がきた感じだった

父と母は

今年米が全然とれないといっていた

ニュースでは

青森県では青田刈りがあったそうだ

プールにあまり入らなかつた年

寒かつた夏休み

冷害は戦後二度目だと先生が言っていた

父や母がかわいそうだ

もうこんな年はなくたってほしい

区分	名称	会場	日	時
展示の部	開 会 式	鷹巣 公民館	1日	13.00~15.00
	学 校 教 育 展	鷹巣 小学校	1日~3日	9.00~16.00
	生 花 展	鷹巣 町役場	//	//
	書 道 展	//	//	//
	日 本 画 展	//	//	//
	名 石 展	//	//	//
	写 真 展	鷹巣 公民館	//	//
	盆 裁 展	//	//	//
	生 活 工 夫 展	//	//	//
	健 康 展	//	//	//
	町 の 人 物 史 展	//	//	//
	郷 土 の 自 然 展	//	//	//
	菊 展	//	//	//
演 示 の 部	茶 展	鷹巣 公民館	2日~3日	10.00~16.00
	音 楽 祭	//	2日	19.00~21.00
	芸 能 祭	//	3日	13.30~16.00
	ダ ン ス の タ べ	//	3日	19.00~21.00
	邦 雅 祭	//	2日	10.00~15.00
	親 子 映 画 劇 場	//	1日	14.00~16.00
	史 談 会	//	3日	9.30~11.30
協 賛 行 事	民 謡 の タ べ	//	1日	19.00~21.00
	郷 土 芸 能 祭	児 童 公 園	2日	13.30~16.00
	チャリティーバザー	鷹巣 公民館	2日	9.00~12.00
	手 話 で 歌 を	//	3日	13.00~13.30
	郷土食コーナー(食堂)	//	2日~3日	11.00~13.00
	文 化 財 ・ 施 設 め ぐ り	公 民 館 前 集 合	3日	9.30~12.00

第12回鷹巣町文化祭

生活の中にいきづく文化の輪

期間：十一月一日～三日

～地域の創造は産業の見直しから～

第1回 鷹巣町産業祭

と き：11月1日～3日 ところ：鷹巣体育館 期間中：体育館⇄公民館無料バス運行

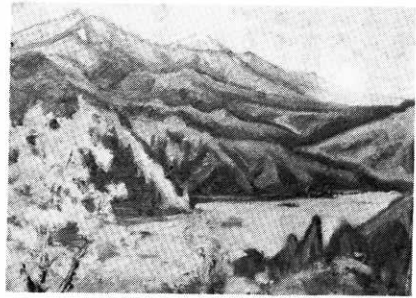
展 示 の 部

製材製品・床材・天井材・テーブル
 用材・サンダル・家具・建具・木工
 民芸品・ネジ製造機・苗コンテナ
 電子部品・スポーツウェア・菓子他
 農産・畜産・農産加工・畜産加工・
 山菜加工・生活工夫展他
 森林展・特用材産物

協 賛 行 事

- ◇工業試験場作品展
 - ◇消費生活展…消費者の会
 - ◇健康相談室…北秋中央病院
 - ◇電気展…東北電力
 - ◇電話展…鷹巣電報電話局
 - ◇切手展…鷹巣郵便局
 - ◇生徒作品即売…吉野学園
 - ◇自動車ショー…町内6社
 - ◇農機具展示…流通適正振興会
 - ◇農産物直売…農協・農林高校
 - ◇苗木販売…森林組合
 - ◇食 堂…農協・商工婦人部
 - ◇ソーラーシステム展示
 - ◇森林展…鷹巣営林署
- ※吹奏楽演奏・自衛隊
 (1日午後1時30分から町内パレード)

おしらせ



一線美術会会員 九鳥繁二氏

十一月の健康相談

十一月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、十二日と二十六日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

むし歯予防と家族計画指導は、五日です。

時間は、午前十時から午後三時まで。対象者は満三歳以上の幼児で、おいでの際は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、四日と十七日です。

時間は、午前九時から午後三時まで、おいでの際は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、母乳栄養と妊娠中期の注意について。

時間は、午前十時半から十一時半まで。

※場所は、いずれも鷹巣公民館保健相談室です。

離乳食実習指導は、二十日、二十五日、四月生まれとなっています。

時間は、午前九時半から。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

乳児健康相談は、二十日、二十五年七月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時半から一時半まで。

三歳児健康診査は、十三日、五十二年九月生まれ、十月生まれとなっています。

受付時間は、午後零時半から一時半まで。おいでの際は母子手帳を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種日は、鷹巣地区以外の方は二十日、鷹巣地区の方は二十七日。

受付時間は、午後一時から二時半まで、鷹巣公民館で行います。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

十一月は、七日、十四日、十七日、市地区、二十四日、二十七日、高野尻・掛泥地区、二十八日、綴子地区

時間は、午前九時から午後四時までとなっています。

おでかけ前にせがぎを助けまじり加入を

出かせぎを予定されている方は、万々に備え、出かせぎ前に互助会に加入し、健康診断を受け安心して就労してください。

加入手続きは、一年分の会費六百元を添えて役場商工観光課、または各農協で行ってください。

善意

▽米代町 渋谷輝夫さんから二、〇〇〇円

▽立正佼成会大館教会から五、〇〇〇円

▽郵便局主催の時局講演会会場使用の謝礼金三、〇〇〇円

▽鷹巣高校図書委員会(代表 五代儀まゆみ)の方々から、バザーの収益金五、一九〇円

それぞれ社会福祉のためにと、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に深く感謝いたします。

▽小森 中林藤吉郎さんから亡叔父中林忠治さんの香典返し 五〇、〇〇〇円

▽西仲通 沢田石仁さんから亡父愿さんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽前山 小笠原礼助さんから亡母リンさんの香典返し 二〇、〇〇〇円

▽駅前 小貫道人さんから亡父七治さんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽綴子下町 藤島源さんから亡母スエさんの香典返し 三〇、〇〇〇円

▽西仲通 五代儀進さんから亡父留治さんの香典返し 一〇、〇〇〇円



10月1日〜10月15日

誕生おめでとうございます

細田 純也(秀雄) 長男 吉野 富士 司(耕一) 長男 高村岱 明石 智美(勝行) 長女 高村岱

伊藤美和子(清忠) 長女 伊勢町 佐藤 渚(登志郎) 長女 小森 堀内 祐里(一) 長女 綴子上町 藤原 万喜(久雄) 二女 堂ヶ岱 島山 卓也(秋男) 長男 二本杉 三浦 幸生(幸雄) 二男 掛泥 龜山 淳喜(美雄) 長男 田沢 田村 麗美(義信) 長女 西住吉町 大石 友貴(幸一) 長女 あけぼの

二人の前途を祝福いたします

小笠原 和則 前山

佐藤 文子 合川町

田村 松二 摩当

碓谷 幸子 前野

藤田 寛 森吉町

千田 忍 井川町

斎藤 準 大堤

三沢 一 坊山

佐藤 寿美子 小ヶ田

近藤 守 伊勢町

鈴木 守 新旭町

成田 禮子 二ツ井町

清水 重光 蟹沢

桜庭 良子 合川町

松橋 利美 葛黒
堀部 喜幸 大館市
小橋 由美子 二ツ井町
松田 春男 摩当
堀内 栄津子 綴子上町
桜田 義信 合川町
仲谷 敦子 今泉

おみやみ申しあげます

成田 磯治(70歳) 太田
戸島 徳一(59歳) 相善町
佐藤 孫七(53歳) 吉ヶ沢

ワンちゃんの登録と 狂犬病予防注射

昭和五十五年度秋季狂犬病予防注射と登録を、下記の日程で行いますので、指定された日時、場所ですべてを受けてください。

犬の飼育者は、毎年登録と狂犬病予防注射を春と秋の二回受けることが「狂犬病予防法」で義務づけられています。

当日は、一頭につき注射料金九百円、注射済票料金三百円、登録申請手数料二千円、合計三千二百円を持参ください。

集合注射日にもれた方は、獣医師の出張注射となり料金が割高となりますので、忘れずに必ず受けてください。

犬を飼育している方は次の点に注意して、お互いの生活を守り合い、住みよい街づくりにご協力ください。

▽犬の放し飼いは、危害防止条例により一万円以下の罰金。犬を捨てた場合も一万円以下の罰金に処せられます。

▽犬のくさり、首輪等の用具は完全か、常時点検してください。古くなったり、腐触したままにしておく、それが原因で咬傷事故につながるケースがよくあります。

※もしみなさんが常時放し飼いの犬や、野犬とみられる犬をみた場合は、鷹巣保健所か役場衛生係へ通報してください。



犬の登録と狂犬病予防注射日程表

実施月日	曜日	実施地区	集 合 場 所	実施時間
11月10日	月	七日市	明利又明石商店前	9.30 ~ 9.40
			松沢会館前	9.45 ~ 10.00
			三ノ渡会館前	10.05 ~ 10.25
			与助岱会館前	10.30 ~ 10.45
			葛黒会館前	10.50 ~ 11.10
			大畑会館前	11.15 ~ 11.30
			中畑会館前	11.35 ~ 11.45
			妹尾館会館前	11.50 ~ 12.00
			七日市旧会館前	13.00 ~ 13.15
			横測会館前	13.20 ~ 13.40
			岩脇会館前	13.45 ~ 14.05
			品類会館前	14.10 ~ 14.30
			深沢佐藤禎司宅前	14.35 ~ 14.45
			吉ヶ沢会館前	14.50 ~ 15.05
			下舟木会館前	14.10 ~ 15.30
			上舟木会館前	15.35 ~ 16.00
11月11日	火	七日市 沢口	七日市農協前	9.30 ~ 9.55
			根木屋敷佐藤佐治郎宅前	10.00 ~ 10.15
			坊山佐藤正美宅前	10.35 ~ 10.55
			四渡会館前	11.05 ~ 11.20
			小森会館前	11.30 ~ 12.00
			中屋敷会館前	13.00 ~ 13.25
			上野島山慶逸宅前	13.30 ~ 13.45
			脇神会館前	13.50 ~ 14.10
			小摩当会館前	14.15 ~ 14.30
			藤株会館前	14.35 ~ 14.55
堂ヶ岱小塚商店前	15.00 ~ 15.25			
高村岱青葉荘前	15.30 ~ 15.45			
11月12日	水	鷹巣	役場裏車庫前	9.00 ~ 11.00
			仲町元金鷹前	11.05 ~ 12.00
			福住町陸橋下	13.00 ~ 14.00
			東仲通児童遊園地	14.05 ~ 15.00
			舟見町花田農機前	15.10 ~ 15.30

実施月日	曜日	実施地区	集 合 場 所	実施時間
11月13日	木	鷹巣 沢口 坊沢	南鷹巣会館前	9.30 ~ 10.00
			舟場会館前	10.05 ~ 10.30
			川口会館前	10.35 ~ 10.55
			小ヶ田会館前	11.00 ~ 11.15
			緑ヶ丘会館前	11.20 ~ 11.40
			蟹沢会館前	11.45 ~ 12.00
			今泉会館前	13.00 ~ 13.20
			今泉麻内商店前	13.25 ~ 13.40
			前山会館前	13.45 ~ 14.05
			伊勢堂小笠原勇夫宅前	14.10 ~ 14.25
上町西部農協前	14.30 ~ 15.05			
相善会館前	15.10 ~ 15.30			
黒沢会館前	15.45 ~ 16.00			
11月14日	金	栄 綴子	李岱会館前	9.30 ~ 9.50
			岩坂会館前	9.55 ~ 10.05
			田沢亀山博宅前	10.15 ~ 10.25
			摩当生活センター前	10.35 ~ 10.55
			太田児童館前	11.00 ~ 11.20
			高野尻会館前	11.25 ~ 11.40
			太田元農協前	11.45 ~ 12.00
			掛泥会館前	13.00 ~ 13.20
			掛泥今川商店前	13.25 ~ 13.45
			田中会館前	14.00 ~ 14.25
新田中電話ボックス前	14.30 ~ 14.55			
深関戸島源太郎宅前	15.00 ~ 15.15			
11月17日	月	綴子	岩谷佐藤商店前	9.30 ~ 9.50
			二本杉会館前	10.00 ~ 10.15
			大畑会館前	10.20 ~ 10.50
			合地小笠原米治宅前	10.55 ~ 11.05
			糠沢農協倉庫前	11.10 ~ 11.40
			昭和会館前	11.45 ~ 12.00
			前野会館前	13.00 ~ 13.30
			大堤会館前	13.35 ~ 13.55
			下町公民館前	14.00 ~ 14.25
			上町児童館前	14.30 ~ 15.00
			小田佐藤正悦宅前	15.05 ~ 15.20
			田子ヶ沢会館前	15.25 ~ 15.40
			松原会館前	15.45 ~ 16.00